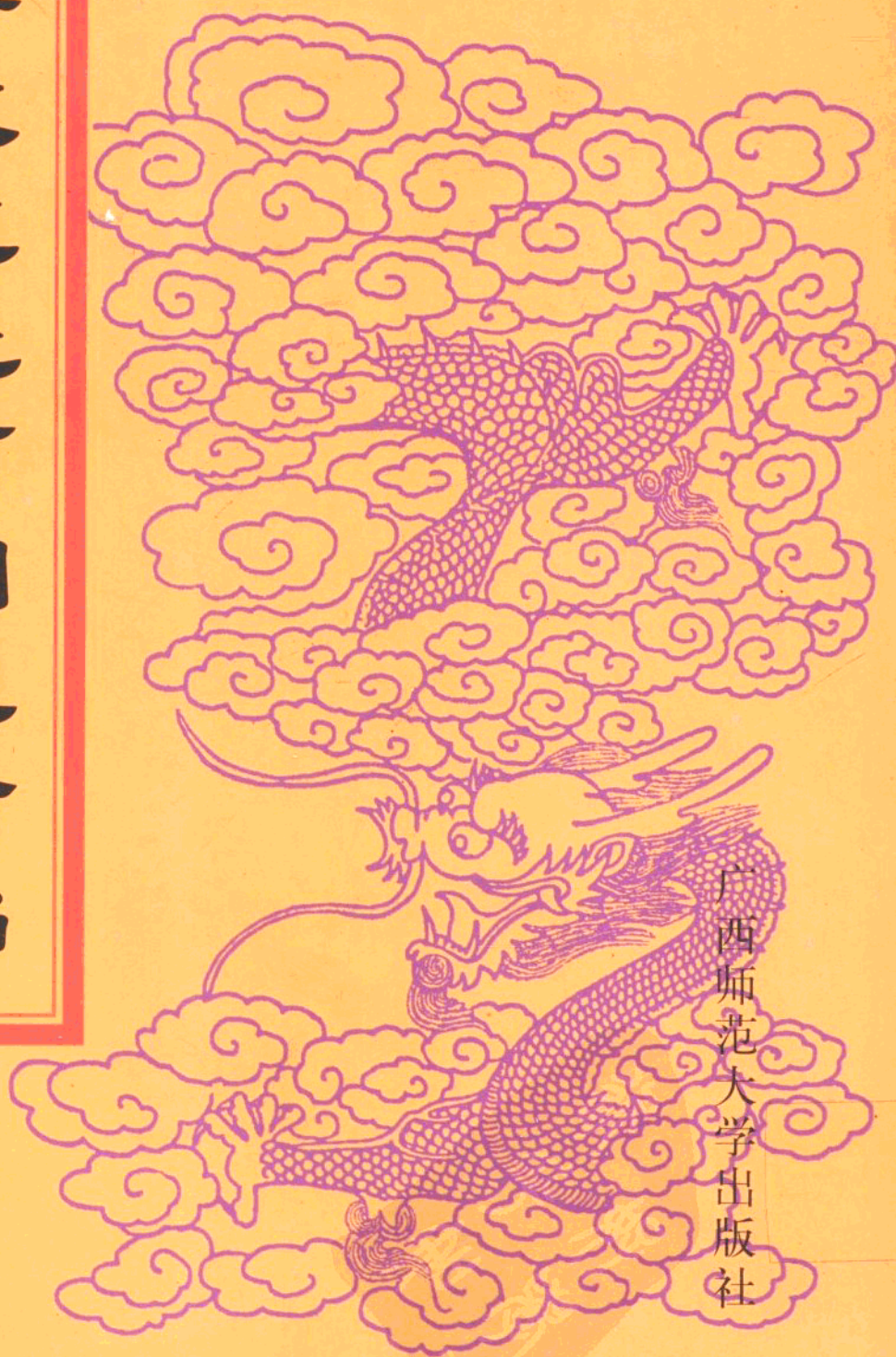


嘉庆道光两朝上谕档



广西师范大学出版社

中國第一歷史檔案館編

道光朝上諭檔

第四十七冊（道光二十二年）

廣西師範大學出版社

《嘉慶道光兩朝上諭檔》編輯委員會

主任：邢永福

副主任：楊繼波

編委：邢永福 楊繼波 趙雄 李守郡

牛平漢 盧經 李平

主編：李守郡

副主編：牛平漢

本冊編輯：李平

技術支持：董福芝 黎三羊 王海歐

張萍 周玲 張濤

嘉慶道光兩朝上諭檔 第四十七冊 校勘表

道光二十二年(壬寅 公元一八四二年)

正月		
初一日		(二)
初二日		(三)
初五日		(七)
初六日		(八)
初七日		(九)
初八日		(一一)
初九日		(一三)
初十日		(一六)
十一日		(一七)
十二日		(一九)
十三日		(二一)
十四日		(二二)
十五日		(二三)
十七日		(二四)
十八日		(二四)
十九日		(二四)
二十日		(二五)

二月		
初一日		(三九)
初二日		(四〇)
初三日		(四二)
初四日		(四二)
初五日		(四三)
初六日		(四四)
二十一日		(二七)
二十二日		(二七)
二十三日		(二八)
二十四日		(二九)
二十五日		(三一)
二十六日		(三三)
二十七日		(三三)
二十八日		(三四)
二十九日		(三七)
三十日		(三八)

三
月

初七日		(四四)
初八日		(四六)
初九日		(四六)
初十日		(四八)
十一日		(四八)
十二日		(四八)
十三日		(五〇)
十四日		(五四)
十五日		(五六)
十六日		(五六)
十七日		(五九)
十八日		(六〇)
十九日		(六一)
二十日		(六二)
二十一日		(六七)
二十二日		(六八)
二十三日		(六九)
二十四日		(七一)
二十五日		(七一)
二十六日		(七二)
二十七日		(七二)
二十八日		(七四)
二十九日		(七五)
三十日		(七五)

初一日		(七六)
初二日		(七七)
初三日		(七八)
初四日		(七八)
初五日		(七九)
初六日		(八〇)
初七日		(八一)
初八日		(八一)
初九日		(八三)
初十日		(八四)
十一日		(八五)
十二日		(八七)
十三日		(八八)
十四日		(九〇)
十五日		(九〇)
十六日		(九一)
十七日		(九二)
十八日		(九二)
十九日		(九三)
二十日		(九三)
二十一日		(九五)
二十二日		(九五)
二十三日		(九六)
二十四日		(九六)
二十五日		(九七)
二十六日		(九七)
二十七日		(九七)
二十八日		(九七)

四月

二十九日 (九八)

初一日		(一〇〇)
初二日		(一〇〇)
初三日		(一〇一)
初四日		(一〇一)
初五日		(一〇三)
初六日		(一〇四)
初七日		(一〇五)
初八日		(一〇五)
初九日		(一〇五)
初十日		(一〇六)
十一日		(一〇九)
十二日		(一一〇)
十三日		(一一一)
十四日		(一一三)
十五日		(一一四)
十六日		(一一五)
十七日		(一一五)
十八日		(一一五)
十九日		(一一七)
二十日		(一一八)
二十一日		(一一八)

五月

二十二日		(一二〇)
二十三日		(一二二)
二十四日		(一二三)
二十五日		(一二四)
二十七日		(一二五)
二十八日		(一二五)
二十九日		(一二九)
三十日		(一三一)

初一日		(一三三)
初二日		(一三四)
初三日		(一三七)
初四日		(一三九)
初五日		(一三九)
初六日		(一四〇)
初七日		(一四一)
初八日		(一四二)
初九日		(一四三)
初十日		(一四四)
十一日		(一四五)
十二日		(一四六)
十五日		(一四六)
十六日		(一四八)

六月

十七日		(一五〇)
十八日		(一五〇)
十九日		(一五二)
二十日		(一五三)
二十一日		(一五五)
二十五日		(一五六)
二十六日		(一五七)
二十七日		(一五八)
二十八日		(一五九)
二十九日		(一六〇)
初一日		(一六二)
初二日		(一六二)
初三日		(一六三)
初四日		(一六三)
初五日		(一六四)
初六日		(一六四)
初七日		(一六五)
初九日		(一六六)
初十日		(一六七)
十一日		(一六七)
十二日		(一六九)
十三日		(一六九)

七月

十四日		(一七〇)
十五日		(一七一)
十六日		(一七三)
十七日		(一七五)
十九日		(一七五)
二十日		(一七六)
二十一日		(一七六)
二十二日		(一七六)
二十三日		(一七七)
二十六日		(一七七)
二十七日		(一七八)
二十八日		(一七八)
二十九日		(一八〇)
初一日		(一八一)
初二日		(一八一)
初三日		(一八二)
初四日		(一八三)
初五日		(一八四)
初六日		(一八五)
初七日		(一八七)
初八日		(一八七)
初九日		(一八八)

八月

初十日		(一八八)
十一日		(一八八)
十二日		(一九〇)
十三日		(一九一)
十四日		(一九二)
十五日		(一九三)
十六日		(一九三)
十七日		(一九五)
十八日		(一九七)
十九日		(一九八)
二十日		(一九八)
二十一日		(一九八)
二十二日		(二〇〇)
二十三日		(二〇二)
二十四日		(二〇三)
二十五日		(二〇五)
二十六日		(二〇六)
二十七日		(二〇七)
二十八日		(二〇八)
二十九日		(二〇八)
三十日		(二一一)
初一日		(二一三)

初二日		(二一四)
初三日		(二一四)
初四日		(二一五)
初五日		(二一七)
初六日		(二一九)
初七日		(二一九)
初八日		(二二〇)
初九日		(二二一)
十一日		(二二一)
十二日		(二二二)
十三日		(二二二)
十六日		(二二三)
十七日		(二二七)
十八日		(二三〇)
十九日		(二三〇)
二十日		(二三二)
二十一日		(二三二)
二十二日		(二三三)
二十三日		(二三四)
二十四日		(二三五)
二十五日		(二三七)
二十六日		(二三九)
二十七日		(二四〇)
二十八日		(二四二)
二十九日		(二四四)

九月

初一日		(二四七)
初二日		(二四九)
初三日		(二四九)
初四日		(二五〇)
初五日		(二五三)
初六日		(二五五)
初七日		(二五六)
初八日		(二五七)
初九日		(二六一)
初十日		(二六五)
十一日		(二六六)
十二日		(二六七)
十三日		(二六八)
十四日		(二六九)
十五日		(二七二)
十六日		(二七三)
十七日		(二七五)
十八日		(二七六)
十九日		(二七七)
二十日		(二七八)
二十一日		(二八〇)
二十二日		(二八一)

十月

初一日		(三〇九)
初二日		(三一〇)
初三日		(三一〇)
初四日		(三一三)
初五日		(三一五)
初六日		(三一八)
初七日		(三一八)
初八日		(三二三)
初九日		(三二四)
初十日		(三二六)
十一日		(三二八)
十二日		(三三一)
十三日		(三三一)
十四日		(三三二)
二十三日		(二八六)
二十四日		(二九一)
二十五日		(二九四)
二十六日		(三〇〇)
二十七日		(三〇一)
二十八日		(三〇三)
二十九日		(三〇三)
三十日		(三〇七)

十一月

十五日		(三三五)
十六日		(三三八)
十七日		(三四四)
十八日		(三四五)
十九日		(三四七)
二十日		(三五二)
二十一日		(三五五)
二十二日		(三五七)
二十三日		(三五八)
二十四日		(三六七)
二十五日		(三六九)
二十六日		(三七一)
二十七日		(三七二)
二十八日		(三七八)
二十九日		(三八一)
初一日		(三八三)
初二日		(三八四)
初三日		(三八四)
初四日		(三九三)
初五日		(三九七)
初六日		(四〇三)
初七日		(四〇六)

十二月

初八日		(四〇八)
初九日		(四〇九)
初十日		(四一二)
十一日		(四一二)
十二日		(四一八)
十三日		(四二一)
十四日		(四二二)
十五日		(四二四)
十六日		(四二六)
十七日		(四二八)
十八日		(四四〇)
十九日		(四四一)
二十日		(四四三)
二十一日		(四四三)
二十二日		(四四五)
二十三日		(四四六)
二十四日		(四四八)
二十五日		(四四九)
二十六日		(四五一)
二十七日		(四五三)
二十八日		(四五六)
二十九日		(四五六)
三十日		(四五七)

初一日		(四六〇)
初四日		(四六一)
初五日		(四六三)
初六日		(四六四)
初七日		(四六六)
初八日		(四六九)
初九日		(四七〇)
初十日		(四七二)
十一日		(四七五)
十二日		(四八〇)
十三日		(四八四)
十五日		(四八五)
十六日		(四九〇)
十七日		(四九八)
十八日		(五〇二)
十九日		(五〇四)
二十日		(五〇七)
二十一日		(五一〇)
二十二日		(五一一)
二十三日		(五一五)
二十四日		(五一六)
二十五日		(五一八)
二十六日		(五二八)
二十七日		(五二九)
二十八日		(五三四)

二十九日 (五三七)

嘉慶道光兩朝上諭檔

第四十七冊 校勘表

序號	頁碼	原檔頁碼	校勘內容
二九	一一	五三	調整
五九	二二	一三一	調整
一〇六	三三	二二一	調整
一四八	四五	五三	調整
一六二	四八	七五	調整
一八三	五二	一一九	調整
一八四	五三	一二三	調整
二二九	六八	二二九	調整
二七七	七七	二五	調整
三一六	八五	一一三	調整
四五一	一一	一二一	四月十二日
四五六	一二	一三五	調整
四五七	一二	一三七	調整
五二三	二四	二七九	調整
五二五	二四	二八一	調整

序號	頁碼	原檔頁碼	校勘內容
五三五	一二五	三〇三	調整
五四〇	一二六	三〇五	調整
五五六	一二二	三五二	調整
五五八	一二二	三四七	調整
五五九	一二二	三四九	調整
六三〇	一四七	一五五	調整
六三七	一四八	一七五	調整
六六一	一五三	二二三	調整
六六七	一五四	二三五	調整
八五二	一八七	七一	調整
八五九	一八八	九五	調整
八六〇	一八九	九七	調整
八九三	一九六	一六三	調整
一〇二六	二二〇	一五七	調整
一〇五三	二三五	二三一	調整

序 號	頁 碼	原 檔 頁 碼	校 勘 內 容
一〇七四	二三九	二六一	調 整
一一六一	二五九	一二七	調 整
一一六二	二六〇	一二九	調 整
一二四三	二八〇	三〇三	調 整
一二五九	二八四	三三一	調 整
一二六五	二八七	三三九	九月二十三日
一三一八	三〇二	四四九	
一三四八	三一	三五	
一四〇三	三二九	一四九	
一四五二	三四六	二六一	調 整
一四七七	三五四	三一五	調 整
一五〇四	三六一	三七九	調 整
一五〇七	三六二	三八七	調 整
一五〇九	三六七	三八五	調 整
一五一七	三六八	四一五	調 整
一五八〇	三九六	八三	調 整
一六二一	四一三	二〇九	調 整
一六四二	四二〇	二三九	調 整
一六八二	四三一	三一九	調 整

序 號	頁 碼	原 檔 頁 碼	校 勘 內 容
一七二三	四五一	四二七	調 整
一八一二	四七七	一五五	調 整
一八三五	四八三	一八三	調 整
一八三七	四八三	一八五	調 整
一八五三	四八七	二二五	調 整
一八六八	四九三	二六七	調 整
一八八七	五〇二	三〇九	調 整
一九〇五	五〇六	三五七	調 整
一九〇七	五〇六	三五五	調 整
一九二八	五一	三九五	調 整
一九四〇	五一四	四二一	調 整
一九六〇	五一九	四七一	調 整

軍機大臣 字寄

湖廣總督裕 湖北提督劉 道光二十二年

正月初一日奉

上諭本日裕泰奏等獲奸細究出賊勢情形現在添調官兵妥籌堵剿一招逆犯鍾人杰等膽敢散收官據城威脅各鄉保正令其幫助現在收取鄉間銅錢製造軍器並將各要隘完斷路運設卡拒敵實屬罪大惡極必應迅速撲滅以伸國憲裕泰現駐成寧著提督劉允孝迅即揀帶精兵前往會剿毋稍遲延致令滋蔓至崇陽通城各縣與江西湖南接壤恐該逆受創後四路分竄已降旨由五百里飭令吳文鎔吳其濬派委妥員各就所屬認真防堵又恐湖北省兵力單弱復降旨由五百里飭令恩特亨額富呢揚阿將前經奉旨調集陝甘官兵二千名趕緊派員管帶赴楚交裕泰劉允孝剋期進剿以資得力此等奸徒聚眾惡險必應及早剿辦完結方免日久蔓延該督等務即相機前進一面設法攻擊一面解散黨羽斷不可因地處萬山之中藉詞延玩致悞事機所有此次調派官兵在

募鄉勇所需口糧等項准其籌款辦理事竣覈實報銷將此由五百里諭令知之欽此遵

旨寄信前來

2 軍機大臣 字寄

江西巡撫吳 湖南巡撫吳 道光二十二年

正月初一日奉

上諭據裕泰奏湖北崇陽縣匪徒鍾人杰等聚眾滋事業經該督帶兵剿捕自不難即時撲滅惟該逆等黨羽既多一經官兵征剿恐竄入鄰境更有滋蔓之虞著吳文鎔吳其濬各派妥員帶兵前往交界處所嚴密防堵如有匪徒竄入協力捕拏毋使漏網將此由五百里各諭令知之欽此遵旨寄信前來

3 軍機大臣 字寄

陝甘總督恩 陝西巡撫富 道光二十二年

正月初一日奉

上諭前有旨諭令恩特亨額富呢揚阿於甘肅陝西

兩省各營內挑選精兵二千名於本年正月前赴天津聽候調遣現在湖北崇陽縣匪徒滋事亟須添兵剿辦著該督撫等即將前經諭令挑備陝甘精兵二千名揀派曾經出師之將弁管帶迅速起程前赴湖北聽候裕泰劉允孝調遣並著申明紀律毋許沿途滋擾將此由五百里各諭令知之欽此遵

旨寄信前來

臣等查陝甘總督恩特亨額上年十一月初五日具奏遵調甘肅省兵丁一千四百名均於臘月內起身赴陝西省城與陝西本省揀選兵丁六百名共二千名聽候調遣等語臣等公同商酌陝西距甘肅路途遙遠若將甘肅兵丁仍今折回其行程同一糜費而此次赴楚僅有陝兵六百名未免較少擬請將此項兵丁二千名全數飭令赴楚庶兵力較厚更可一鼓殲除免致延蔓謹恭摺

諭旨伏候

欽定謹奏

5 道光二十二年正月初二日內閣奉

上諭劉韻珂奏勸明被雪成灾各州縣請分別蠲緩撫恤一摺浙江仁和等州縣未刈晚稻被雪覆壓之處顆粒無收民力未免拮据加恩著照所請所有仁和錢塘嘉善石門烏程歸安德清武康等八縣並嘉湖衛成灾民屯田畝應徵道光二十一年地丁鹽課漕項漕裁河工屯餉正耗錢糧漕糧南秋軍孤吹手因糧正耗等米著按照成灾分數分別蠲免蠲賸銀米於二十二年秋成後起照例分年帶徵內漕裁銀兩漕糧米石限一年徵完海寧州歙收田畝應徵二十一年地丁鹽課漕項漕裁河工正耗錢糧漕南正耗等米著概行緩至二十二年麥熟後起限一年徵完內烏程歸安德清武康四縣被災在六分以上所有成熟鄉莊應徵本年銀米並著概行緩至二十二年秋成後起限一年徵完其仁和錢塘海寧嘉善石門五州縣灾畝

不及五分成熟各區應納糧賦仍著照常輸納各州縣衛災歉各戶如有於未被災歉以前將二十一年錢糧完納在官者照例流抵次年新賦蠲緩缺額銀米不敷應支各款著即另籌撥給至烏程歸安德清武原四縣被災甚重著將乏食窮黎無分極次先行撫恤一月口糧今春再行接撫一月其嘉湖衛坐落烏程歸安二縣乏食屯丁隨坐落各縣會同該衛撫恤仁和錢塘海寧三州縣貧民並著無分極次今春撫恤一月口糧概行散給本色即在常平倉穀肉碾放如本縣倉穀不敷准於隣縣協撥將來動支地丁買補還倉該撫即刊刻謄黃徧行曉諭務使貧惠及民毋任吏胥舞弊用副朕軫念災黎至意該部知道欽此

6 道光二十二年正月初二日内閣奉

上諭朕於二月初二日臨御經筵所有應行典禮著各該衙門敬謹豫備欽此

7 軍機大臣 字寄

參贊大臣齊 道光二十二年正月初二日奉

上諭昨據裕泰奏湖北崇陽縣匪徒鍾人杰等聚眾滋事戕官據城已有旨諭令裕泰劉允孝揀帶精兵前往會剿並有旨挑備陝甘精兵二千名迅赴該省候調矣該匪憑險負固黨羽漸多現在阻塞要隘製造軍器必應及早撲滅方免蔓延齊慎著仍作為參贊大臣攜帶關防迅速馳驛兼程前往湖北會同裕泰劉允孝迅加剿辦將此由六百里諭令知之欽此遵

旨寄信前來

8 軍機大臣 字寄

湖南巡撫吳 道光二十二年正月初二日奉

上諭昨因崇陽縣匪徒滋事降旨令吳其瀾嚴密防堵本日據該撫馳奏親往岳州督辦一摺據奏湖南省臨湘平江二縣相距崇陽不遠現已派副將哈豐阿等各帶兵丁馳往會同地方文武實力堵截等語覽奏已悉岳州府為湖南入境門戶地當扼要該撫現已帶兵親往著仍遵前旨在於界連湖北各要隘嚴密防堵盤查奸細如有匪徒竄入

境內立即拏訊究惟現在所調營兵尚覺單弱著該撫於就近營分酌量添調以期防禦得力儘有疎虞致令該匪徒蔓延湖南境地惟該撫是問至岳州漕船正在歸次上兌之際丁舵水手人數眾多且有灾民過境均應彈壓稽查該撫務當嚴加查察鎮撫得宜儘辦理不善致奸民乘機滋事或有意外之虞亦惟該撫是問恐不能當此重咎也懷之慎之將此由四百里諭令知之欽此遵
旨寄信前來

9 軍機大臣 字寄

署湖南提督台 道光二十二年五月初二日

奉

上諭據台湧馳奏湖北崇陽縣匪徒聚眾滋事帶兵馳往岳州防堵一摺崇陽縣匪徒鍾人杰等戕官據城經裕泰吳其濬先後奏到已有旨諭令該督帶兵前往會剿並令該撫酌添兵弁親赴岳州督辦矣岳州府屬平江臨湘兩縣與湖北蒲圻通城接壤現在該匪已將通城占據黨羽漸眾難保不

蔓延隣境該署提督現帶之兵尚覺單弱著即酌量添派管帶前往會同吳其濬於毗連湖北各要隘嚴密防堵斷不准該匪徒等竄越入境儘稍有疎虞惟該署提督等是問將此附本日四百里報便諭令知之欽此遵
旨寄信前來

10 遵

旨查開王大臣年歲生日單

惠親王綿愉 年二十九歲二月二十二日生日

禮親王全齡 年二十六歲十一月初八日生日

睿親王仁壽 年三十三歲三月初六日生日

鄭親王烏爾恭阿 年六十五歲六月十一日生日

豫親王義道 年十四歲三月十一日生日

肅親王敬敏 年三十三歲十二月二十三日生日

怡親王載垣 年二十七歲八月二十六日生日

克勤郡王慶惠 年二十四歲十月初六日生日

順承郡王春山 年四十三歲閏四月初一日生日

慶郡王奕綏 年二十三歲三月初八日生日